

くらしのメニュー おたより 24号

私のひとりごと 石丸博巳

こんにちは、我が家のツバメ・今年は7羽りっぱに育つてみごとに巣立ちました。あの小さな巣の中に7羽が重なっている姿は、事務所に来る人がみんな立ち止まって声を掛けていかずにはいられないくらいにかわいい姿でした。例年は一度飛び立つともう戻ってこないのに、今年は何日も巣のまわりを飛びまわっています。

でも、世の中はどうなっているのでしょうか。年金問題やコムスン、それに牛肉の偽装問題など、彼らは自分たちの置かれている立場や責任をどう感じているのでしょうか。テレビで偉い人たちが並んで頭を下げている姿は、国民みんながもう飽き飽きする光景です。簡単に頭を下げすぎなのです。頭を下げている本人は「とうとう自分もそうなったか」くらいの感覚しかないのでしょうか。

「子供たちに明るい未来社会を作ってあげたい。」なんて思うのはもう夢物語なのでしょうか。でも、子供達はいつもテレビで頭を下げている大人たちの姿を見えています。「子供たちの犯罪が増えている」とか「今の子供たちは学力が低下して、ちゃんとした道徳も身につけていない」なんて大人たちは今の子供たちを非難しますが、子供たちの立場から見ると、大人たちが正しい生き方を教えてくれないからだと思っています。

「子供は親の鏡である」と教えられました。子供を見れば親が分ると言います。子供たちの社会の乱れは、それ以上に取り返しの付かないくらいに大人たちの社会が乱れていることを教えてくれているのです。テレビや報道だけの問題じゃなく、私たち一人ひとりが自分の行動に責任を持ち、もう一度原点に戻って正しい生き方を子供たちに示していかななくては、この国は将来がなくなってしまうのではないのでしょうか。私も自分を見つめ直したいと思います。

今月の写真紹介

坂井市街並整備事業で改修
三国町本町商店街 波屋様



若ご主人の言葉

坂井市三国町景観街づくり条例に従って、私の店も洋風から三国町に伝わる伝統的なかぐら建ての和風店舗に改修することを計画いたしました。それも店舗としての斬新なデザインでのかぐら建てです。

鉄骨の丸い支えだけの柱を大黒柱調の太い柱にして、しゃく谷石を壁に利用し、杉材や漆喰壁を使い、そして面格子を取り付けた外観は私のイメージ通りのデザインとなりました。何よりも三国祭りに間に合った



入り口の太い柱です

のが感動的でした。そして店に来ていただいたお客様にも「よくなったね」と褒めていただけます。

最近では下新地区の湊座を中心とした街造りによって寂しかった街中に人の流れが来てきました。

ただ古いだけでなく新しい感覚の伝統的な街並造りによって、街を活性化させ三国町を盛り上げられたら最高です。 前波明博様



波屋様改修前写真

坂井市三国町景観街づくり条例によって少しずつ街並が整備されています。下新地区は毎日たくさんの観光客の人が街並の散策に訪れています。観光ボランティアの案内によって歴史の説明を聞きながら何人もの人が歩いています。

多くの人たちに三国町のことをもっと知っていただいて、神社付近まで足をのばしていただけるようになると、もっと町が活気づくと思います。

そのためにも、私達も三国町の街づくりに積極的に参加・協力していきたいと思っています。

波屋様からの贈り物

波屋様は三国で老舗の越前雲丹、もみわかめの専門店。三国で採れた新鮮な海産物を三国の人はもちろん全国に送り届けているお店です。

贈り物(この「おたより」をお持ち下さい)
「もみわかめ・瓶詰 80g」

2,100円(税込)を先着10名様に
1,000円(税込)で販売して戴けます。

子育て世代の健康住宅作りを応援します

有限会社 石丸ハウスセンター TEL 82-5533
一級建築士事務所 FAX 82-5537

〒913-0044 福井県坂井市三国町山王4丁目5- ホームページ <http://ishimaru-housecenter.co.jp>

イベント案内

本日 7月1日は社会福祉協議会のイベント

「あい愛まつり」です

福祉センターで 映画・コンサートなど
三国体育館で ふくしバザー
旧森田銀行で チャリティー作品展
が開催されます。ぜひお越しください。